

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 8 月 13 日 (2009.8.13)

【公開番号】特開 2007-251911 (P2007-251911A)
 【公開日】平成 19 年 9 月 27 日 (2007.9.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-037
 【出願番号】特願 2006-235999 (P2006-235999)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/387

H 0 4 N 5/76 E

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 6 月 26 日 (2009.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 方向及び第 2 方向に碁盤状に分割された画像配置領域に画像データを配置可能な画像データ配置装置において、

前記画像配置領域における前記第 1 方向に配置可能な画像の配置数を設定する設定手段と、

複数の画像データから指定される 1 又は複数の画像データのセットを複数セット指定可能な指定手段と、

前記指定手段により指定されたセット毎に前記画像配置領域に画像を前記第 1 方向に配置する制御を行う画像配置制御手段と、を有し、

前記画像配置制御手段は、画像データ数が前記配置数の倍数であるセットの画像をセット毎に配置制御する第 1 の配置制御と、画像データ数が前記配置数の倍数でないセットの画像を配置制御する第 2 の配置制御を行うことを特徴とする画像データ配置装置。

【請求項 2】

前記前記第 2 の配置制御は、

前記画像データ数が前記配置数の倍数でない複数のセットの組であって画像データ数の合計が前記配置数の倍数となるセットの組の画像をセット毎に配置する制御を行うことを特徴とする請求項 1 記載の画像データ配置装置。

【請求項 3】

前記第 2 の配置制御は、

画像データ数が前記配置数より大きいセットと画像データ数が前記配置数未満のセットの組であって画像データ数の合計が前記配置数の倍数となるセットの組の画像をセット毎に配置する制御と、画像データ数が前記配置数未満のセット同士の組であって画像データ数の合計が前記配置数の倍数となるセットの組の画像をセット毎に配置する制御を行うことを特徴とする請求項 1 記載の画像データ配置装置。

【請求項 4】

前記画像配置制御手段は、前記第 2 の配置制御で配置されなかったセットの画像をセット毎に配置制御する第 3 の配置制御を更に行うことを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか

1 項に記載の画像データ配置装置。

【請求項 5】

前記第 3 の配置制御は、

前記第 1 方向の画像未配置領域の数より少ない画像データ数のセットがある場合には、
該セットの画像を前記画像未配置領域に対して前記第 1 方向で配置する制御を行い、

前記第 1 方向の画像未配置領域の数より少ない画像データ数のセットが無い場合には、
該未配置領域を空白領域としてメモリに記憶しておき、該空白領域の領域数より少ない画像データ数のセットがある場合、該セットの画像を前記空白領域に対して前記第 2 方向で配置する制御を行うことを特徴とする請求項 4 記載の画像データ配置装置。